

# KISC 2

2026  
February

Kagoshima Industry Support Center



キリシマ精工株式会社  
製造部長  
西重 龍児さん

キリシマ精工株式会社  
代表取締役  
西重 潤一さん

# 今号の表紙



高精度の手術支援ロボット用部品を製造し、医療現場に貢献していることが高く評価され、「ニッポン新事業創出大賞」特別賞を受賞

今号の表紙は、霧島市国分で精密金属加工を手掛けるキリシマ精工株式会社の代表取締役 西重潤一さんと製造部長 西重龍児さんです。

キリシマ精工株式会社は、2006年に現会長の西重保さんが個人で開業し、その後法人化され、西重潤一さんが2023年に代表取締役に就任されています。

加工が難しい難削材と呼ばれる金属の微細加工を得意分野とし、試作、小ロットから量産まで対応が可能で、光通信、半導体など、幅広い顧客の需要に応じています。

社内で加工技術を競うコンテストを開催するなど、「削りを極めた技術集団」「削りで挑戦し続ける集団」として、社員が技術を磨いて独自の加工方法を開発し、新しい分野の課題をクリアしていく姿勢は、「できない」とは言わず「まずはチャレンジ」という社風の素地となっています。

## ◇医療分野への進出

保有機械で難削材を加工するための工夫を重ねて開発した独自技術が、マシニングセンターを使い一工程で加工する「カーブカット工法」でした。この工法で、工程の削減、コスト削減、品質安定、納期短縮といった効果がもたらされました。



この技術力をアピールするため、全国で開催される展示会・商談会への参加を続ける中で、0.2ミリ四方のサイコロや、0.2ミリ幅のフレームとチェーンを一体加工したサンプル品が福岡県の歯科医師の目に留まり、歯列矯正治療で使う器具の試作を打診されます。歯の裏側に装着でき、舌が当たっても痛くなく、効率的に歯の矯正ができ、ワイヤー交換時に壊れにくく、食べたものも引っ掛かりにくいものという要請に対し、社内でプロジェクトチームを組織して取り組みました。試行錯誤を重ねて開発された器具は「ZERO-SYSTEM」と名付けられ、特許を取得し、商品化されました。

## キリシマ精工株式会社

代表取締役 西重 潤一

### <企業概要>

所在地 霧島市国分川原918-7

設立 2006年8月

従業員数 53名

事業内容 精密金属加工（光通信、半導体、医療、宇宙・航空）

TEL 0995-73-4311

FAX 0995-73-4313

URL <https://kirishima-seiko.jp/>

ZERO-SYSTEMの開発をきっかけに国内の医療用手術支援ロボット製造メーカーから声がかかり、他社では製造困難な精度の基幹部品を供給することになります。完成したロボットは薬事承認を受け、国立がんセンターなどへ納品されています。



手術を行う医師の負担が軽減されるだけでなく、切開範囲が小さくなり入院期間が短縮されるなど患者の受ける恩恵も大きい手術支援ロボットは、今後さらに普及が進むと予想されています。

他社にない難易度の高い高精度の加工を実現し、厳しい基準が要求される医療関係分野に進出した一連の事業活動は高く評価され、公益社団法人日本ニュービジネス協議会連合会（JNB）の2025年度第20回ニッポン新事業創出大賞の特別賞を受賞しました。今回は九州の企業では唯一の受賞であり、過去20回の開催で本県初の受賞企業となりました。

## ◇働き方への配慮

西重社長は、「リーマンショックで打撃を受けた経験から、半導体・電子部品関連以外の分野へ進出する必要を強く感じ、多方面の分野で営業活動にも力を入れてきた。」とおっしゃいます。

また、社内のDXも進めており、大型モニターを使った機械の稼働率リアルタイム監視や、AIを使った生産スケジューラーの導入などの業務改善だけでなく、スマートフォンでの年次有給休暇申請など、社員の働きやすい環境を整備し「働き方改革」にも取り組んでいます。仕事体験イベント「キッズアカデミー」や「清掃活動」などの社会貢献にも積極的に参加しています。

「二度と社員を不安な目に合わせたくない」という決意の下、「霧島から世界へ！」への実現に向けて足元を固め、社員とともに課題を乗り越えてきた西重社長の笑顔からは、社員や地元を想う強い気持ちが感じられました。

## CONTENTS

- 2 今号の表紙
- 3 私の思い
- 4 鹿児島県よろず支援拠点 新コーディネーター紹介
- 5 プロフェッショナル人材戦略拠点
- 6 取引振興コーナー
- 7 特集 食品関連製造業「カイゼン」活動強化支援事業 支援事例紹介
- 8 特集 令和7年度 食品関連製造業「カイゼン」活動取組優秀社紹介
- 9 ベンチャープラザコーナー
- 12 特集 鹿児島県経営品質協議会『特別賞』受賞
- 14 会員企業PRコーナー
- 16 インフォメーション



# 私の 思い



株式会社日本政策金融公庫  
鹿児島支店 中小企業事業統轄  
執行 寿

平成7年4月 関西学院大学経済学部卒業後、日本政策金融公庫入庫(旧中小企業金融公庫)  
平成23年4月 同 大阪支店 業務課長  
平成25年4月 同 大阪支店 融資第一課長  
平成29年4月 同 長崎支店 総括課長  
令和4年3月 同 大分支店 農林水産事業事業統轄  
令和7年8月 同 鹿児島支店 中小企業事業 事業統轄

## 地域と事業者のために「つなぐ」、「共に」

### 鹿児島支店へ赴任して

昨年8月に大分支店の農林水産事業から着任いたしました。鹿児島支店での勤務は約20年ぶりです。今回が2度目となります。妻の実家が鹿児島県に所在することもあり、私にとりまして当地は第二の故郷ともいえる地です。長男が社会人として旅立ち、夫婦二人での新たな暮らしがスタートしました。

桜島と錦江湾が織りなす変わらぬ壮大な景観は、心身の安らぎを与えてくれます。明治日本の産業革命遺産などの歴史的建造物、薩摩切子や大島紬といった伝統工芸に魅力を感じて、鹿児島ブランドの食材を楽しみに訪れる国内外の方々が多いことは、新たな気づきとなりました。ご挨拶を兼ねて県内各地を訪問し、お客さまや関係機関のみなさまと直接お会いするなかで、地元の人だけが知る特色あるコンテンツや創意工夫に満ちた取り組みを理解することで、今後の業務に活かしてまいります。

### 日本経済・成長のために

日本政策金融公庫（以下、日本公庫）は、民間金融機関の補完を旨としつつ、国の中小企業・小規模事業者政策や農林漁業政策等に基づき金融機能を発揮する政策金融機関です。国民生活事業、農林水産事業及び中小企業事業の三事業で構成されています。

足元では、物価高の影響が続いており、自然災害の頻発、国際紛争など予測困難な外部環境から、お客さまの直面する経営課題は多様化し、そして複雑化しています。デジタル技術も急速なスピー

ドで進展するなど、日本経済は大きな分岐点を迎えています。「政策金融の担い手として、安心と挑戦を支え、共に未来を創る。」という「使命」のもと、セーフティネット機能の役割を着実かつ機動的に発揮してまいります。そして、創業・スタートアップ・新事業、事業再生、事業承継、海外展開、DX・デジタル化など成長戦略分野へ積極果敢に挑戦される取り組みを後押ししてまいります。

中小企業事業では、スタートアップの紹介イベントや全国規模のビジネス商談会など資金供給以外の取り組みを通じて、お客さまの販路拡大や事業の成長・発展を支援してまいります。

### 地域経済活性化のために

日本全体では、人口減少・少子高齢化という構造的な問題が深刻化しつつあり、地域経済の基盤を支える中小企業・小規模事業者における生産性の向上や付加価値創出力の強化が課題となっています。

鹿児島県は九州本土の南端に位置し、世界自然遺産である屋久島、奄美大島、徳之島などの離島を擁しており、地理的特性を活かした産業や伝統技術を受け継ぐ多様な事業者が存在する魅力に富んだ地域です。地域に根ざす強みを国内外へ情報発信することで、可能性に広がりが出てくると思います。日本公庫が持つ全国152支店のネットワークを活かした課題解決支援、鹿児島県や関係機関が取り組む地域プロジェクトへの参画、地域金融機関との連携を通じて、「点から面に広がる」経済活動に貢献できるよう努めてまいります。



## 鹿児島県よろず支援拠点 新人コーディネーター紹介

〈よろず支援拠点〉は国(中小企業庁)が個人事業主・中小企業・創業希望の方へ向けた経営支援体制強化のため、全国に設置した無料相談所です。新たな取り組みや県内の支援機関との連携により更にパワーアップした「鹿児島よろず」にぜひ一度ご相談ください!

1月から10名のコーディネーターが仲間入りしました!

適切な労務管理で人材活用し、  
事業を発展させましょう!



コーディネーター  
**内田 由希子**  
Uchida Yukiko

社会保険労務士。長崎県出身。職場のルールである就業規則作成やトラブルを未然に防ぐ方法など、従業員との信頼関係構築のためのアドバイスを行います。また、助成金活用についてご提案します。

デジタル化に  
一歩踏み出すための  
現場密着型支援



コーディネーター  
**迫田 可奈子**  
Sakoda Kanako

多種多様なシステム開発を行ってきた経験からデジタル化への落とし込みが可能。企業の課題を把握し、業務効率化の支援をしていきます。また、SNS運用もおまかせください。

DXとAIの力で  
心豊かな生活を!



コーディネーター  
**田中 健太**  
Tanaka Kenta

長崎県佐世保市出身。システム開発の立場であらゆる業界の企業の業務支援をしてきました。業務システムからGoogle活用までAI・DX・ITのことならお任せください。

「勤」を「自信」に変える。  
あなたの商売に  
『勝てる戦略』を!



コーディネーター  
**田中 萌**  
Tanaka Megumu

兵庫県出身。行政職員として地域経済産業政策に従事した後、Webマーケターに転身。絡まった経営課題を紐解き、成果に直結するマーケティング戦略を提案します! 25年4月鹿児島へ1ターン移住。

DX・ITで無駄を省いて  
儲けを生み出す時間を  
作りましょう!



オンライン専門  
コーディネーター  
**奈良 周平**  
Nara Syuhei

中小企業診断士。兵庫県出身。大手ITベンダーで、システムエンジニアとして金融機関向けのシステム導入に従事後、中小企業診断士として独立。DX推進、生成AI、ITツールの活用による業務改善が得意。

IT関連のお困り事を  
トータルサポート!!



コーディネーター  
**張本 淳平**  
Harimoto Jumpei

世界自然遺産の島「徳之島」出身。IT機器・ソフトウェアの導入やLAN配線からCanva、WordPress、システム開発など幅広いIT知識を全力還元致します!

変えられる未来に集中!  
経営の原理原則を学んで  
変化に強い経営を!



コーディネーター  
**外屋敷 竜一**  
Hokayashiki Ryuichi

中小企業診断士。大手制御機器メーカーでシステム開発、組織マネジメントを経験後、中小企業向けM&A会社での経営を経て独立。財務分析から原因を特定し黒字化体質への経営改善を得意としています。

適切な税務・財務と  
DXで事業発展!



コーディネーター  
**丸野 桂太郎**  
Maruno Keitarou

税理士・中小企業診断士。製薬メーカー営業を経験後、25歳から家業を継いで経営者として従事する傍ら、税理士として独立。DXを活用した企業経営・会計・財務・税務の支援を得意としています。

どんな相談も大歓迎!  
夢の実現と事業の成功を  
全力で応援します!



オンライン専門  
コーディネーター  
**八尋 建樹**  
Yahiro Tateki

中小企業診断士。福岡県出身。3社のリース会社で法人営業・営業企画を経験後に独立。食関連産業や農業分野の創業・事業計画策定、融資・リース・補助金など多様な資金調達支援を得意としています。

予防法務は「転ばぬ先の杖」  
事業に集中するための  
準備を支援します



コーディネーター  
**湯目 知史**  
Yunome Tomofumi

宮城県出身。保険会社のリスク管理部門で勤務したのち、中種子町地域おこし協力隊を経て行政書士事務所を開業。予防法務・許認可申請をはじめとした法律や行政手続きに関することはお任せください。note作家としても活動!

〈ご予約・お問い合わせ〉

TEL.099-219-3740



公益財団法人 Kagoshima Industry Support Center  
かごしま産業支援センター

<https://yorozu-kagoshima.go.jp/>

✉ [kagoyoro@yorozu-kagoshima.go.jp](mailto:kagoyoro@yorozu-kagoshima.go.jp)

カゴよろ



令和8年4月、よろず支援拠点内に「生産性向上支援センター」が設置されます。

プロフェッショナル人材戦略拠点

人材不足の今、皆様の頼もしい味方

◇プロ人材・・県内で既に644件（うち高度副業等125件）成約！

県内企業の成長発展を人材面からサポート。お気軽にご相談ください。

皆様、プロ人材確保でお困りではありませんか？

- ☑ 会社を成長させる人材が欲しい
- ☑ 新たな事業を展開できる人材が欲しい
- ☑ マーケティングができる人材が欲しい
- ☑ 自社産品をPR・ブランディングしてくれる人材が欲しい
- ☑ 経営を補佐する次世代人材が欲しい、等々・・・

当拠点では、県内企業の皆様に対し、経営や専門、即戦力等に即応できる人材の採用・獲得に向け、マッチングを無償でサポートしています（登録人材紹介事業者は20社以上！）。

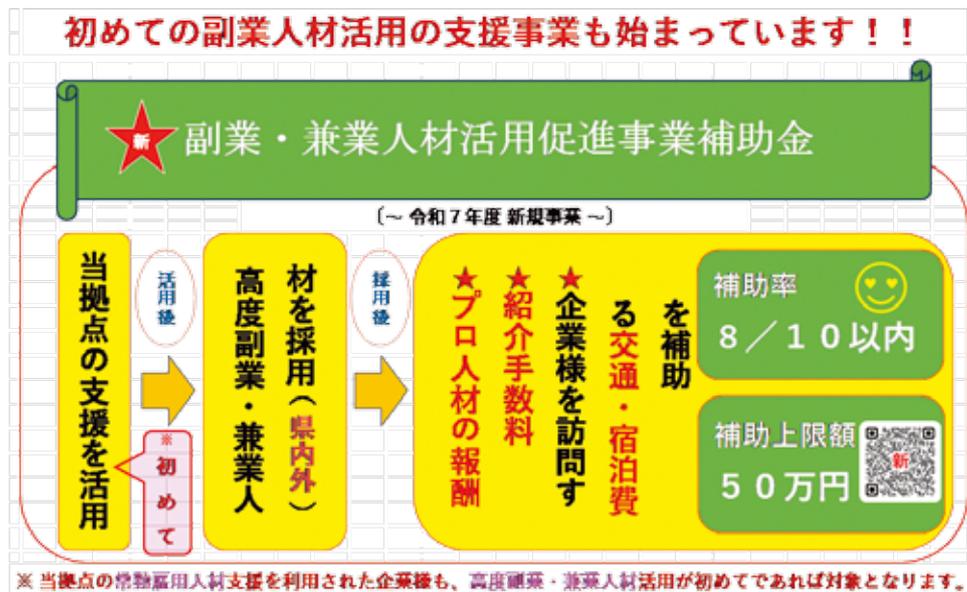
高度副業・兼業人材の活用促進も始めており、LION(株)、KANAMEL(株)等、大企業の多彩・有能な社員の副業促進にも共働して取り組んでいます。

高度副業・兼業人材活用は、皆様にとって①問題解決の即戦力、②低コスト、短期間活用が可能、③既存社員の意欲・スキルの向上など多くのメリットがあります！！

特に、経営上様々なデジタル化の推進が待ったなしの状況である中、その対応策の一つとして高度副業・兼業人材の活用は有効な手段です。

当拠点のコーディネーターが、皆様に寄り添い、会社の経営課題の掘り起こしや切り出し等の相談に乗り、必要な人材確保をお手伝いします。

人材の活用分野は、経営管理、販路・事業分野拡大、生産性向上、研究開発など多様です。



プロ人材の採用や高度副業・兼業人材の活用マッチングを無償でサポートしている当拠点に、気軽にご相談ください。

☎ 099-219-9277

人材戦略マネージャー 木場 信人  
 サブマネージャー 本 一郎  
 コーディネーター 野元 慶一  
 コーディネーター 有村 吉弘  
 コーディネーター 塩屋 文和

◇ (公財) かがしま産業支援センター  
 鹿児島県プロフェッショナル人材戦略拠点  
 E-mail : projinzai@kisc.or.jp  
 URL : https://www.kagopro.jp/



## 取引振興コーナー

### 『令和7年度 かがしま取引商談会』を開催！

モノづくり関連の外注ニーズがある企業を本県に招いて県内中小企業と商談していただく「かがしま取引商談会」を開催しました。

当日は、**関東・東海・関西・九州から21社の発注企業と53社の県内受注企業**が参加しました。発注企業には、「機械加工」・「自動機・設備製作」・「板金加工」などの外注ニーズを事前に提示していただき、その受注を希望する本県企業が直接自社をPRしました。

開催日・場所	令和8年2月4日（水） 鹿児島サンロイヤルホテル
発注企業	21社 ※うち4社は、2ブース設置
受注企業	53社
実績	商談数 174件 ※今後、フォロー調査を実施予定

会場内では、持参したサンプル品で自社の技術をアピールする様子や発注したい案件について図面をもとに具体的な内容を確認し合う様子が見られるなど、活発な商談が行われていました。



また、参加企業同士の情報交換も行われ、県内企業間の新たな交流も生まれるなど、今回の商談会をきっかけとした新たな取引に繋がることが期待されます。



#### <発注企業の参加者>

- ・こちらのニーズを踏まえた面談を組んでいただけのため、いろんな企業と話ができます。まずはお見積もり依頼から進めます。
- ・今回の面談をきっかけに、工場見学などを行って商談を更に進めたい企業が見つかりました。
- ・様々な業種の企業と個別面談ができ有意義でした。

#### <受注企業の参加者>

- ・自社の強みと面談先の求めていることがマッチして、良い商談ができました。
- ・商談会后直ぐに見積もりのメールをいただきました。
- ・商談会の翌日に当社を訪問していただきました。これからも商談を継続して受注に繋がりたいです。
- ・新規参入を目指していた分野の企業と面談ができ、良いきっかけをいただきました。



取引振興課では、今後も県内企業のニーズにマッチした受発注情報をお届けして、取引拡大や新たな販路獲得に貢献できるよう努めてまいります！

【お問合せ先】 (公財) かがしま産業支援センター 取引振興課 TEL：099-219-1274

## 特集

食品関連製造業「カイゼン」活動強化支援事業  
支援事例紹介

- 当センターでは、食品関連製造業者に対して、カイゼン活動による効率的な生産現場作りをより一層推し進める取組を支援しています。このことで、資金・人材面等の経営資源への効果等を高め、さらなる新商品開発や販路開拓への取組などによる経営革新や経営基盤の強化につなげます。
- この事業を活用しカイゼン活動に取り組んだ事例を紹介します。

## 支援企業 日高水産加工有限会社（いちき串木野市）

1948年創業の日高水産加工有限会社は、いちき串木野市西薩町でさつま揚げ・蒲鉾の製造を行っています。

今回、商品製造の生産性を向上させ、原価を下げて利益確保を図るため、カイゼン活動に取り組みたいとの支援要請をいただきました。



## ◆支援◆ 5S、在庫管理、歩留まり改善

## 1. 5S

- ・カイゼン前…工場内に不要設備・材料が多く、通路も狭くなっていた。資材や工具の置き場所が特定されておらず、名称表示やルール（工具の使用後は同じ場所に戻すなど）もなかった。このため資材を探すことや、他の従業員に応援を依頼する際の場所等の説明などで時間を浪費し、作業効率が低下していた。
- ・対応策 …不要設備を廃棄し、電気室・オープン・冷凍庫内の不要材料も整理した。また、資材や工具の置き場所を特定し、名称表示とルールの設定も行った。

## 【成果】

外部倉庫に預けていた資材を工場内で保管できるようになり、保管料を年200万円削減できた。また、通路が通りやすく資材や工具も探しやすくなり作業効率が向上した。

## 2. 在庫管理

- ・カイゼン前…製品在庫の管理が不十分で、不良在庫が発生していた。年間を通して冷凍・冷蔵コンテナを稼働させており、電気代・賃借料が高止まりしていた。
- ・対応策 …不良在庫を廃棄し、必要最小限の在庫を保管する体制を構築した。

## 【成果】

冷凍コンテナを3台→1台に減らし、電気代・賃借料を年320万円削減できた。

## 3. 歩留まり改善

- ・カイゼン前…製品の外観基準が明確でなく、作業員による不良判断がばらついていて、軽微な膨れや形状の曲がりも不良品扱いにする過剰選別によって、歩留まり低下が発生していた。不良品が発生する原因分析も進んでいなかった。
- ・対応策 …不良品発生状況の調査と原因分析を行い、製造工程の改善を行った。また、良品とする外観基準を明確にしたうえで、良品写真の工場内掲示で見える化し、従業員の判断基準の統一を図った。

## 【成果】

歩留まりが98.1%→99.5%へ改善し、不良損失金額を年144万円削減できた。

日高水産加工有限会社

代表取締役 日高 顧勝

所在地：いちき串木野市西薩町17-14

設立：1948年

従業員数：30名

事業内容：さつま揚げ・蒲鉾の製造販売

TEL：0996-32-9421

FAX：0996-32-9948

URL：https://www.hidakasuisan.co.jp/

E-mail：info@hidakasuisan.co.jp

## カイゼンインストラクターから



二木 康弘

この活動を通して、従業員がカイゼンによる効果を実感し、意識改革につながっていると考えます。

また、大きな成果が得られた結果、同社は処遇改善、職場環境改善にも積極的に取り組み、従業員のモチベーション向上や雇用の安定化にも繋がっています。

今後も継続的な現場改善支援に取り組んでいきます。

【お問い合わせ先】（公財）かごしま産業支援センター 総務情報課 TEL：099-219-1275



## 令和7年度 食品関連製造業「カイゼン」活動取組優秀社の紹介

当センターでは、平成26年度から県内食品関連製造業の生産性向上に係る取組を支援しています。

参加企業約90社の中から、特に優秀な成果を挙げた企業に対して『カイゼン活動取組優秀社』として知事表彰を行っています。(令和2年度～)

令和7年度の知事表彰式は、令和8年2月13日(金)にマリンパレスかごしまで行われました。

受賞された4企業の主な取組・成果をご紹介します。

【お問い合わせ先】 総務情報課 TEL: 099-219-1275

食品関連製造業カイゼン活動取組優秀社表彰式・成果発表会



### 有限会社 山吉國澤百馬商店

代表者: 代表取締役社長 國澤 伸二 <https://hyakuma.co.jp/>  
所在地: 指宿市山川新栄町1-58 TEL: 0993-34-2490  
事業内容: 鰹節・鰹パック・だしパック・鰹佃煮等の製造・販売

廃棄されている原料を商品価格に換算し見える化したことで、削機械から排出された削り節を網かごに入れて粉碎機に移す工程で、投入方法の検討や網かごに入れる量の上限定などに従業員が自主的に取り組むようになり、製品価格換算で年間約165万円の廃棄ロスを低減しました。

各区域、機械ごとの作業手順、使用器具(保管場所)を記載した「清掃手順書」を作成・掲示し、削減された清掃時間分の労働力を製造工程に割り振ることで、年間約45万円の製造人件費を削減しました。



### 株式会社ア・トスフーズ

代表者: 代表取締役 小田原 浩 <https://www.atusfoods.com/>  
所在地: 薩摩川内市中郷町6485-7 TEL: 0996-22-5524  
事業内容: 農産物加工、レトルト食品製造、OEM、学生食堂

充填作業の自動化で作業スピードが30%アップし、作業員1名分(配置転換)の製造人件費、年間約200万円を削減。商品・作業ごとの製造実績・歩留を把握し、製造原価、人件費1円あたりの生産量に見える化、人員配置と製造数を最適化し、年間約36万円の製造人件費を削減しました。

毎月末に棚卸を実施し、資材倉庫と冷凍庫内の整理・整頓、在庫管理と発注方法を見直し、冷凍庫の一部の運用を停止したことで年間約100万円の電気代を削減しました。



### 富士屋製菓有限会社

代表者: 代表取締役 小野 卓也 <https://www.fujiyaame.co.jp/>  
所在地: 曾於郡大崎町假宿1194 TEL: 099-476-0067  
事業内容: 飴菓子製造・販売

個人差のある目視検査時間の標準化、形状不良を防ぐための製造過程の飴の保管ルール設定、指示書に基づく生産管理の徹底を図り、廃棄飴の実態に見える化(金額換算)して、従業員の意識改革を促した結果、廃棄飴の量が、2023年度比で36%減少しました。経営者・社員全員を対象に「カイゼン」ゼミを継続的に実施し、「カイゼン」の意義や問題点に気付くための視点等を解説した結果、従業員から設備配置や動線短縮の提案が出されるようになりました。



### リップサ株式会社

代表者: 代表取締役社長 服部 武久 <https://lipusa.co.jp/>  
所在地: 伊佐市大口目丸170-3 TEL: 0995-29-5037  
事業内容: サプリメント製造販売

商品ごとの1回当たりの製造数を月間販売数に応じて設定するための基準を定め、在庫量を適正化し、年間約10万円の原料ロス削減、年間108時間の段取り時間短縮を達成しました。

市場ニーズ掘起しのため新商品を毎月発売し続けた結果、商品数が約400種に増え、管理工数増を招いていたため、前年度発売した商品数の8割削減を目標として前年度販売実績をABC分析し、Cランク品から廃番品を選定するルールを定めました。(今年度25商品を廃番)



## ベンチャープラザコーナー

## 第 88 回ベンチャープラザ鹿児島「二水会」

令和 7 年 11 月 12 日(水)に第 88 回ベンチャープラザ鹿児島「二水会」を開催し、(株)藤田ワークス、(株)ウッドバンク、(株)カシストの 3 社にビジネスプランを発表していただきました。

来賓の北村貴志鹿児島県商工労働水産部長にごあいさつをいただいた後、会場・オンライン合わせて約 100 名の参加者が発表に興味深く耳を傾け、質疑応答も活発に行われるなど盛会となりました。



来賓の北村鹿児島県商工労働水産部長



会場の様子



展示コーナー

### ○発表その 1 自社ブランド【Metal Fusion】(メタルフュージョン)の販路拡大 ～素材が、空間を語りはじめる Metal Fusion～

#### 株式会社藤田ワークス

代表取締役 藤田 幸二  
霧島市国分上野原テクノパーク12番18号  
TEL : 0995-46-6100  
URL : <https://fujitaworks.com/>



発表者の磯脇セールス  
フロンティアマネージャー



#### 発表内容

##### 《企業紹介》

株式会社藤田ワークスは、鹿児島県霧島市・上野原テクノパークに本社を構える高精度精密板金加工の企業です。1945年の創業以来、最新鋭の設備導入と高度な技術力を武器に半導体・ディスプレイ製造装置部品、苛性ソーダ生成プラント部品、鉄道車両部品、航空機器内装部品など、多様な産業分野に製品を供給しています。

最大の特徴は、薄板 TIG・レーザー溶接をはじめとする高度な精密板金技術と、試作から量産、組立まで一貫対応できる生産管理体制です。長年の試行錯誤で蓄積したノウハウと DX 化により、他社では困難とされる加工にも挑戦し、顧客の構造改善やコスト低減を実現する提案型企業として高い評価を得ています。

また、品質マネジメントにおいても ISO9001・ISO14001・JIS Q 9100を取得し、航空宇宙分野にも対応できる品質保証体制を整備しています。従業員は約140名で、設計から製造、営業まで専門性の高いチームが連携し、顧客のニーズに迅速かつ柔軟に応える体制を構築しています。

##### 《商品開発のきっかけ》

当社も参画している羽田にあるショールーム「METALSIM」の内装材として当社独自の技術を用いて開発した物 (Metal Fusion) で、デザイナーより需要も見込まれるとアドバイスいただいたことから自社ブランドとして展開しました。

##### 《商品の特徴》

当社と空間デザイナーのコラボレーションによって生まれた、金属製オリジナル内装仕上げ材です。「風」「ゆらぎ」をデザインコンセプトに、表面をランダムに削ったような凹凸感のあるテクスチャーで表現されています。ところが、触れて見ると表面がフラットであることに気づきます。

これはデザイナーのイマジネーションに呼応しながらも、内装材としての施工性にも配慮し、最先端の金型成形とプレス技術を駆使、試行錯誤した結果、完成に至ったものです。シルバーメタルの表面にゆらりと映り込む空間の美しさは、アートとテクノロジーが融合し昇華した、まさにメタルフュージョンです。

#### 発表後の成果・感想

様々な視点からのご意見をいただくことができ、今後の商品開発の参考になりました。特に照明などを使用した、柄の反射は商品価値が高いというご意見をいただき、今後の商品アピールの手法として、取り入れていきたいと思っております。



↑ 額縁に入れて社長室のインテリアとして採用された例

← ショールームで内装材として施工



光を当てると映し出される柄

## 今後の展望

Metal Fusionは壁材のみではなく様々なシーンでの活用が見出せる商品であると考えています。引き続き、開発・検証を行い、唯一無二のMetal Fusionの商品開発を更に進め市場開拓を加速させていきたいと思っております。

## ○発表その2 木材の天然乾燥自動化システムによる鹿児島材ブランド化への挑戦 ～自然と技術の融合。鹿児島発、次世代の木づくり。～

### 株式会社ウッドバンク

代表取締役 渡邊 千晃  
鹿児島市小野3丁目4505-1  
TEL : 099-295-3323  
URL : <https://wood-bank.co.jp>



発表者の井川原営業室長



### 発表内容

#### ＜企業紹介＞

株式会社ウッドバンクは、2011年設立、鹿児島市を拠点に木材販売・建築資材販売・建設業・不動産業を展開しています。

「木の魅力を生かす力と想いで、次世代の住まいと暮らしに安心と価値をつなぐ」を創業理念に掲げ、12年前から独自の天然乾燥材づくりに取り組んできました。

鹿児島の豊かな森林資源と、太陽・風といった自然エネルギーを最大限に生かし、地域材の価値向上と持続可能な木材産業を目指しています。

#### ＜商品開発のきっかけ＞

当社では長年、職人の勘と経験に頼った手作業による天然乾燥を行ってきました。

木の色・重さ・手触り・香りを五感で感じながら、柱を一本一本回転させ、太陽と自然の風でじっくり乾かす。その方法は環境にやさしく、高品質な木材を生み出す一方で、天候に左右されやすく、作業負担や生産量に限界がありました。

そこで「天然乾燥の良さはそのままに、量産性と安全性を高めたい」という思いから、3年前より木材自動回転機・含水率自動測定・トレーサビリティ管理を組み合わせた天然乾燥材の自動生産システムの開発に着手しました。



手作業での天然乾燥



自動生産システムの試作機

#### ＜商品の特徴＞

当社の天然乾燥材 自動回転機は、“人の知恵 × 技術の力”を融合した、まったく新しい乾燥システムです。木材を自動で回転させることで、太陽と風を全方向から均等に受け止め、乾燥ムラのない理想的な天然乾燥を実現しました。これまで人の手で行っていた重労働を完全自動化し、安全性と生産効率を飛躍的に向上させています。

さらに、「含水率・温度・湿度をリアルタイムでデータ管理」「木1本ごとの状態を可視化」「燃料を使わずCO2排出を最小限に抑制」といった工法により、品質・環境配慮・信頼性を兼ね備えた、新しい天然乾燥木材のかたちを実現しました。

### 発表後の成果・感想

発表後は、建築事業者・金融機関・関連事業者の方々から、高い評価をいただきました。

特に、「天然乾燥材の品質をデータで示せる点」や「自動化による安定供給の可能性」について、多くの関心を寄せていただいています。

また、大手ハウスメーカーより、柱材を標準仕様として採用したいというお声もいただき、鹿児島県産材の新たな可能性を強く実感する機会となりました。

### 今後の展望

今後は、天然乾燥材の自動生産システムをさらに改良し、安定供給と量産体制を確立することで販路拡大を進めていきます。

また、蓄積した乾燥データを活用し、品質のさらなる安定化と鹿児島県産材のブランド価値向上を図ります。ウッドバンクは「人の手と技術が共に生きる天然乾燥」を通じて、鹿児島から全国へ、自然と調和した木材づくりの未来を発信していきます。

## ○発表その3 ～現場にも理想の上司をスマホの中に～ “特許出願済みの職人教育 DX”

### 株式会社カシスト

代表取締役 吉松 良平  
鹿児島市石谷町2413番地11  
mail : ts.kashisuto@gmail.com  
URL : https://kashisuto.jp



発表者の吉松代表取締役



### 発表内容

#### ＜企業紹介＞

職人の育成プログラムの制作支援企業やサービスが無く、2013年からの自衛隊入隊で当社代表が得た育成メソッドを使い、職人の育成プログラム化へ取り組んでいます。2025年2月建設施工業の(株)TSグループよりスピニングアウト設立、自衛隊の育成メソッドと建設現場の経験を融合し、職人の採用・短期育成・定着を実現するクラウド教育プラットフォームを提供。建設技能職など肉体労働領域に特化した「フィジカルDX」を推進。多言語対応、特許出願済みの技能抽出技術を武器に、全国に展開中です。

#### ＜商品開発のきっかけ＞

商品開発のきっかけは、現場で長年続いてきた「見て覚えろ」という育成文化への強い違和感でした。技能が暗黙知のまま継承されず、育成には時間とコストがかかる一方で、教える側の負担も大きい。その結果、若手が育たず定着しない——この構造的な課題を変えたいという思いが原点です。加えて、外国人材の増加により、安全教育や共通言語の整備が不可欠になっている現状も、事業化を後押ししました。

#### ＜商品の特徴＞

商品の特徴は大きく三つあります。

一つ目は、ベテランが無意識に行っている「角度・距離・姿勢・音」などのコツを、可能な限り定量化・言語化する独自の技能抽出技術。二つ目は、撮影から抽出、教材化までを一気通貫で支援するため、企業側に大きな制作負担がかからない点。三つ目は、スマホ完結型・多言語対応により、移動時間やスキマ時間でも学習できる実用性です。

実際に導入した企業からは、「育成が仕組み化されたことで、新人の立ち上がりが早くなった」「教える側の心理的負担が減った」といった声が寄せられています。特に、技能職を抱える中小企業や、現場を熟知したベテランに育成を依存している企業、また多拠点・多人数を一律に育てる必要がある組織からの関心が高まっています。

実際に導入した企業からは、「育成が仕組み化されたことで、新人の立ち上がりが早くなった」「教える側の心理的負担が減った」といった声が寄せられています。特に、技能職を抱える中小企業や、現場を熟知したベテランに育成を依存している企業、また多拠点・多人数を一律に育てる必要がある組織からの関心が高まっています。

### 発表後の成果・感想

建設業に限らず、製造業や整備業など他業種からの問い合わせが増加した点が挙げられます。二水会での登壇を通じて、単なるマニュアル化ではなく「育成そのものを再設計するサービス」としての価値が伝わり、多くの経営者と具体的な連携の議論が進みました。

### 今後の展望

技能承継チャレンジプログラムを通じて導入事例を積み上げ、業界ごとの育成モデルを確立していくこと。そして将来的には、業界団体やフランチャイズ本部とのOEM・共同開発を通じて、育成インフラそのものを社会実装していくことを目指しています。地方発だからこそ実現できる、安定と挑戦を両立した“大人のスタートアップ”として、現場の未来を共につくっていきます。

**「職人の教えを」をデジタルで「継承」する**  
現場教育DXをまずは 98,000円で体験  
撮影・抽出・編集までを 98,000円で体験いただけます

**現場のコツを見て覚えらるる デジタル教材制作実績6選**

- 匠の距離も定量的に抽出
- 匠の角度も抽出
- 安全配慮も抽出
- 大事な音も学べる
- 音もスキルも抽出
- 経験バイトへ事前教育

株式会社カシスト  
鹿児島市石谷町2413番地11  
ts.kashisuto@gmail.com

## 特集

## 令和7年度

## 鹿児島県経営品質協議会特別賞を3社が受賞！

(KQA顧客価値経営推進賞「ランクアップ認証」1社/「スタートアップ認証」2社)

鹿児島県経営品質協議会特別賞は、「鹿児島県経営品質賞」に挑戦する前段として、経営品質活動の一層の促進を図るため、同協議会が平成28年度に創設した表彰制度です。

この制度は、審査を希望する企業が自組織の「経営の設計図」を作成して提出し、それを日本経営品質の審査経験のある審査員が審査を行い、顧客価値経営に向けて自組織の事業を体系的に整備していると判定された企業を、3段階の区分（「スタートアップ認証」、「ステップアップ認証」、「ランクアップ認証」）で表彰します。

本年度は、特別賞判定委員会で「ランクアップ認証」に推薦された1組織と、「スタートアップ認証」に推薦された2組織を受賞組織として決定し、11月17日に表彰式を開催しました。

## 【KQA顧客価値経営推進賞「ランクアップ認証」】医療法人 慈圭会 八反丸リハビリテーション病院

代表者：理事長 八反丸 哲史

所在地：鹿児島市下竜尾町3-28

従業員数：245名

事業内容：医業

TEL(代表)：099-222-3111

F A X：099-226-8945

U R L：https://hattanmaru.jp/



受賞記念撮影



受賞スピーチをする八反丸理事長

## 【受賞理由】

## ■ ホップ・ステップ・ジャンプに込めた志と回復期リハとして高い質を具えた組織形成

当院の歩みは、地域医療の情勢変化に対応し、急性期から回復期リハビリへの転換を図る中で、医療連携を強化し、新病院建設によって医療環境を整備してきた歴史にある。また、理念・ビジョンの実現に向けて「質の高いリハビリテーション医療・サービスを提供すること」、そのために「生産性向上」「チーム医療の質の向上」「組織風土の活性化」を重点目標に掲げ、成果指標と目標値を明確にした様々な取組を展開している。これらは、理念・ビジョンの実現に向けた組織としての取組に対する職員の理解・納得度や共感度を高め、職員満足度及び患者満足度の向上に貢献している。さらに、地域の医療という枠を超え、社会価値としての地域活性化にも言及しており、ホップ・ステップ・ジャンプというマイルストーンを示しながら、組織文化や職員の高い能力を育てる環境づくりに情熱を注いできたことが、地域の未来に向き合う組織形成となっている。

## ■ 特例の理事長と院長のコンビが織りなす変革とその仲間による創造

シン・Visionでは「みんなを惹きつける病院を目指します。」を掲げ、人的問題に対して「惹きつける」という能動的な解決方法を選択したと言える。そこから「地域」とともに健康と安心を共創する開かれた病院を目指すことを記している。簡明な言葉ながら、新病院にかかる経営幹部や職員の思いを一つにし、10年後、組織が達成している共通の姿を思い描くことのできる、わかりやすい「ありがたい姿」になっている。さらに、非医師である八反丸哲史氏と医師の福田美喜子氏によるツートップ体制のもと、医療の専門性と経営の実務性を融合させ、効率的かつ柔軟な病院経営を実現してきている。

変革に対する「ものの見方や考え方」のユニークを生んでいる非医療と医療の複眼に加え、経営の設計図に携わるメンバーとの対話を深め、社会価値としての地域活性化とともに医療として、地域に根差し「地域住民と健康を共創する」ことを描こうとしている。

## ■ 地域ニーズへの対応力に裏付けられた未来的予防リハへの挑戦

顧客・市場について、鹿児島市北部エリアにおけるリハビリ医療の中核的存在としての自己認識と更に地盤を強化していく方針は、当院にしかできない独自の切り口である。また、トライアルで開始されているコンディショニングサービスは、将来の顧客層へのアプローチやニーズの収集として期待が持てる。そこから「まだ患者さんになっていない地域住民」を新たな顧客と捉えることで、将来における独自の顧客・市場を見据えている。さらに当院の提供価値は、みんなの「嬉しい」「良かった」を増やすことで、「ここでリハビリを受けたい」「ここで診てもらえて良かった」と思える質の高いリハビリ医療を提供している。背景として、回復期リハビリとして培ってきた「見える医療」が多職種連携によるチーム医療とホスピタリティに支えられ、FIM（機能的自立度評価法）や在宅復帰率といった成果に表れている点で高く評価できる。

これまでのビジネスモデルの変革を行ってきた経験、地域間連携の財産から練り上げた「ありがたい姿」の実現への取り組みとして、コンディショニングサービスや健康増進・予防事業の展開を始めている。

## 【KQA顧客価値経営推進賞「スタートアップ認証」】



受賞記念撮影・受賞スピーチをする國料代表取締役



受賞記念撮影・受賞スピーチをする山本CSグループ長



## ライコー株式会社

代表者：代表取締役 國料 忠 所在地：鹿児島市錦江町4-68  
 従業員数：26名 事業内容：映像制作  
 T E L：099-227-0600 F A X：099-227-0710 U R L：https://laicoh.com/

## 【受賞理由】

## ■ クリエイティブ専門職能が持つ、高い技術力による独自の顧客価値及び社会価値創造

様々なメディアに関する制作の各現場で権限移譲された専門家が、自ら顧客要望を把握し企画・撮影・編集・納品まで、一貫した速く正確で高品質のトータルプロデュースを実現し、高く評価されてきた。これらの取組を通じて行政、企業、団体、県外の制作会社へと顧客が広がり、継続した顧客価値創造を実現している。さらに、市町村観光紹介番組、日々の鹿児島発情報番組、企業紹介動画等を通じての、地域創生、つまり社会価値を創造するに至っている。

## ■ 組織に根付いた価値観と権限委譲による組織能力の根幹をなす強い現場力

歴史を振り返り、自組織の強み・価値観を探求することを通じて「顧客に寄り添う」、「価格競争はしない」という組織に根付いた価値観の存在を確認・認識している。また、これらの価値観に加えて技術者・技能者は自社内で育成することで、技術伝承が定着し、さらに、現場の専門家に大きく権限移譲することで、現場を任された専門家が、価値観をもとに自律して自ら価値創造する環境が整備されており、これは組織能力の根幹を成す強い現場力構築といえる。

## ■ 代理店を通さない直販体制による顧客要望の直接理解と高い収益性確保

営業窓口である広告代理店を通さない直接営業を選択し顧客を広げてきた。また、営業部門だけでなく、ディレクター、カメラマン等職能にとらわれない営業活動により、顧客からの要求・期待を直接理解・共有し、組織として対応することを可能とすると同時に高い収益性を確保している。これは他社にない独自性であり、将来に向け強化していきたいマーケティング・ブランディング力構築の源泉としての活用が期待される。

## 株式会社現場サポート カスタマーサクセス部 カスタマーサポートグループ

代表者：代表取締役社長 吉田 竜二 所在地：鹿児島市武1-35-4  
 従業員数：126名 事業内容：建設業向けソフトウェア・ITサービス  
 T E L：099-251-9971 U R L：https://www.genbasupport.com/

## 【受賞理由】

## ■ 全社で展開している経営品質向上活動に基づく部門ビジョンの立案

全社の「経営の設計図」から、部門としての「ありたい姿」と「ありたい姿に向けた戦略」について改めて検討し、独自性を活かした未来の姿を創造したものとなっている。部門としてバックキャストの思考から、ありたい姿への変革を導き出すものとして有効な取組と評価する。

## ■ 環境変化が早い業界における組織の迅速性とブレないCX対応の方向性

サポート業ソフトの技術的進化、行政的な改定などの外部要因に、「担当する機能ごとに組織を分ける」ことで対応している。さらに、顧客との関係を大切にするために、生成AIを使って「手間なく利用できるサービス（エフォートレス型サービス）」を実現し、余剰リソースを生み出しつつ、「心に響くサービス（エモーショナル型サービス）」によって、顧客体験（CX：顧客が感じる価値や満足度）を高めている。

## ■ 受注者の成功をサポートするための寄り添う時間を創り出すプロアクティブサポートへ

業界が1件当たりの対応時間短縮へ進む中、顧客との関係性を深めるサポートを追求している。受注者側の味方としてのお手伝いから、入札へ導くコミュニケーションを創り出すという、サポートからサクセスへの価値提供のあり方に変化している。さらに、今後のサービスの在り方として顧客の行動予測からのプロアクティブサポートを検討した結果から、社内外の組織変革に影響を与えることが期待できる。

## ■ コールセンターのイメージ改革「明るく・楽しく・激しく」を掲げ、チームを活性化

当部は業務分類として、コールセンターのイメージを持たれる部門と認識しており、このイメージの改革を起こしたいと考えている。その中で、カスタマーサクセスを実現する要の役割を担い、そのために個々を磨き、チームの組織能力を高める必要があるという認識を持っている。ありたい姿の実現に人的リソースの有効化を図り、AIで解決できることを増やしながらか、寄り添いの時間を創り出すために、個人からチームへのコンセプトを「明るく・楽しく・激しく」というスローガンを掲げて取り組んでいる。

【お問い合わせ先】 (公財) かがしま産業支援センター 産業振興課 T E L：099-219-1272

会員企業PRコーナー【KISC会員限定】

事業案内、商品案内、新製品紹介等  
会員企業の営業活動を支援します！

テックス株式会社

<https://www.tecs-k.co.jp/>

多種多様な表面処理。日本最大級の電解研磨処理設備。鹿児島から世界へ。

◆テックス株式会社は、鹿児島に根ざした金属表面処理の専門企業です。

日本最大級の電解研磨処理槽を保有し、大型部品や一体物（最大20t）など、サイズや形状の制約が大きい製品にも柔軟に対応できます。各種めっき、アルマイト、電解研磨、洗浄を中心に、仕様意図や用途を汲み取った条件提案と、再現性の高い品質づくりを重視。地域密着ならではの小回りと迅速な相談対応で、試作から量産まで、納期と品質の両立を支える“表面技術のパートナー”として、ものづくりを下支えします。



薩摩郡さつま町求名13572-1  
TEL 0996-57-1666  
資本金 2,000万円  
従業員数 32名

◆事業内容  
金属表面処理全般  
（各種めっき、アルマイト、  
電解研磨、洗浄）  
20種類以上の表面処理を行っ  
ています。

【1988年7月会員加入】

指宿酒造株式会社

<https://www.riemon.com>

サイは振られた。

◆「さいころふたつ第弐章」

製造の挑戦から酒質の進化へとうつり従来の指宿酒造の焼酎にはない香りと、口当たりの軽やかな味わいを実現。

紅茶のような豊かな香りと南国を思わせる果実香が調和し、すっきりとしながらも深みと余韻を楽しめる仕上がりに。

幅広い年代の方に親しんでいただけるよう、香りと味のバランスを追及しています。

ぜひ進化した「さいころふたつ第弐章」をご賞味くださいませ。



指宿市池田6173-1  
TEL 0993-26-2277  
FAX 0993-26-2278  
資本金 5,000万円  
従業員数 18名

◆事業内容  
本格芋焼酎製造販売  
利右衛門、あわせ黒利  
右衛門を含む約25種類  
の芋焼酎と梅酒の製造  
販売をしています。

【1989年8月会員加入】

有限会社 島田屋

<https://www.shimadaya.net/>

肉屋が作った本気の肉惣菜をあなたに。

◆キッチン、しまだ屋

昭和元年から続く歴史に裏打ちされた確かな技で作られるお惣菜は、地元のお客様はもとより県外でのイベントでも大変ご好評いただいております。

その美味しさをさらに多くの方にお届けするため、この度、鹿児島駅のすぐ近く、創業の地である旧店舗をリノベーションして肉惣菜専門店をオープンさせました。またお弁当やお肉の加工品も取り揃えて、皆様のご来店をお待ちしております。

営業時間11:00~19:00 定休日:土日祝



店舗 鹿児島市上本町12-22  
TEL・FAX 099-222-9998  
本社 鹿児島市上本町15-9  
TEL 099-226-2088  
FAX 099-226-2396  
従業員数 24名

◆事業内容  
・精肉・自社肉加工品の卸及び小売り  
・宅配BBQ事業  
・肉惣菜販売店

【2022年12月会員加入】

**掲載企業募集中！ KISC会員限定で掲載します（無料）。お申込みは下記まで**

【申込み・問い合わせ先】 （公財）かごしま産業支援センター 総務情報課

TEL：099-219-1275 FAX：099-219-1279 E-mail：info@kisc.or.jp

## 株式会社 にいやま園

<https://ochanoniiyamaen.com/>

**お茶のプロとしてお届けする中で磨いた「色・味・香り」を活かす製造技術**

◆鹿児島県茶業指定買参人のにいやま園は、県内でも限られた茶商だけが参加できる茶市場にて茶葉を厳選して仕入れています。

2025年かごしまの新特産品コンクールでは、「かごしま抹茶&シェイカーセット」が最高賞「鹿児島県知事賞」を受賞いたしました。

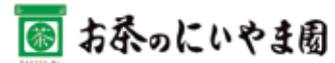
長年培った目利きと商品開発経験を活かして直販・卸・OEMを行っております。お茶をご提供したい・販売したい・オリジナル商品を作りたいなど、是非一度ご相談ください。



日置市伊集院町麦生田2142  
TEL 099-273-9820  
従業員数 10名

◆事業内容

- ・かごしま茶の販売
- ・オリジナル商品開発
- ・業務用等の卸販売
- ・お茶のメニュー提案
- ・直営、ECサイトの小売販売



【2020年4月会員加入】

## 有限会社 菓子処渡辺

<https://kashi-watanabe.com>

**おじゃりもうせ種子島、おじゃりもうせ菓子処渡辺。**

◆「おじゃりもうせ」は種子島の方言で「いらっしゃいませ」を意味します。

自然の恵み溢れる種子島、そして人情溢れる温かい島の人々。

菓子処渡辺は、そんな南の島を愛し、そして愛される老舗和洋菓子店です。

添加物を一切使用していない自家製チーズづくりや、新商品の開発に取り組んでいます。

種子島へ来られた際は、ぜひお店の方にもお越しくださいませ。



熊毛郡中種子町野間5105  
TEL 0997-27-0062  
FAX 0997-27-3117  
従業員数 6名

◆事業内容

和洋菓子製造・小売

委託販売先

- ・西之表港
- ・種子島空港
- ・南種子町観光物産館「トンミー市場」

【2024年4月会員加入】

## 株式会社 窪田畜産

<https://www.Kubota-chikusan.com>

**霧島の大地で育て、鹿児島黒牛の“未来”に挑む窪田畜産**

**2025年度 全国優良畜産経営管理技術発表会において『最優秀賞』受賞**

◆霧島市の自社で肉質を追求、飼料からこだわり循環型農業を実践し、一貫経営で黒毛和牛「窪田牛」を育てています。

地域とともに成長し、安心・安全でおいしい牛肉をお届けしています。

県道472号線沿い「窪田畜産直売所」及び「国分物産館じょうもん市場」での直販も行ってあります。一度ご賞味下さい。



霧島市国分郡田3669-3  
TEL 0995-49-3168  
店舗：霧島市国分湊178-2  
資本金 500万円  
従業員数 10名

◆事業内容

- 黒毛和牛繁殖
- 肥育一貫経営
- 牛肉の加工販売
- 直売・イベント販売



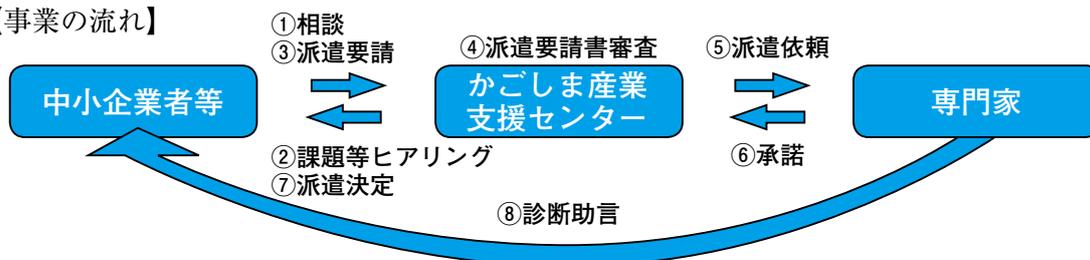
【2025年4月会員加入】

## 専門家派遣事業のご案内

～経営課題の解決に経験豊富な専門家を活用してみませんか～

かがしま産業支援センターでは、中小企業者等が抱える経営、技術、人材、情報化など様々な課題に対して、当センターに登録している民間の専門家を複数回（6～8回）派遣して、診断や助言を行う専門家派遣事業を実施しています。専門家による診断助言を希望される方はお気軽にお問い合わせください。

### 【事業の流れ】



### 【企業の費用負担】

- 派遣する専門家に対して当センターが支払う謝金及び旅費の1/3
- ・謝金：10,500円/時間（1回あたりの派遣時間は3～5時間）
  - ・旅費：当センターの規程に基づき算出された額

### 【問合せ先】

（公財）かがしま産業支援センター 経営支援課  
TEL：099-219-1273 E-mail：keiei@kisc.or.jp

## 【情報誌 KISC】 広告掲載募集中

情報誌「KISC」への広告掲載企業を募集しています。  
掲載を希望される方は、当センターホームページの【広告取扱要領】をご確認の上、申込書をダウンロードし、お申込みください。

- ◆ 広告の内容 中小企業等が事業内容や商品等の広報を目的とするもの
- ◆ 応募方法 詳細は、当センターホームページをご覧ください。  
<https://www.kisc.or.jp/cat-soumu/36103/>



## 【情報誌 KISC】 広告チラシ同封サービス募集中

情報誌「KISC」への広告チラシ同封サービスのご利用を募集しています。  
広告チラシ同封を希望される方は、当センターのホームページの【広告チラシ同封サービス取扱要領】をご確認の上、申込書をダウンロードし、お申込みください。

- ◆ 募集チラシの内容 中小企業等が事業内容や商品等の広報を目的とするもの
- ◆ 応募方法 詳細は、当センターホームページをご覧ください。  
<https://www.kisc.or.jp/cat-soumu/36081/>

